

作成日：2025年 3月14日（第1.0版）

2018年4月1日～2028年3月31日までに

名古屋市立大学整形外科膝班の関節鏡トレーニングセミナーを

受けられた、またはこれから受けられる先生方へ

「関節鏡手術トレーニングの有用性に関する研究」へのご協力をお願い

1 研究の概要

関節鏡手術は整形外科分野において重要な技術であり、術者の経験や技術習得が患者の術後成績に大きく影響します。しかし、若手医師が効率的に技術を習得するためのトレーニング機会は限定的です。

本研究では、関節鏡手術トレーニングが技術習得に有用であることを検証することで、教育プログラムの発展に寄与することを目的としています。

この研究は、名古屋市立大学医学系研究倫理審査委員会の審査を受け承認されたうえで、研究機関の長から実施の許可を受けています。また、この研究が適正に実施されているか、継続して審査を受けます。

この委員会にかかわる規程等は、以下のWebサイトでご確認いただけます。

【名古屋市立大学病院臨床研究開発支援センター “患者の皆様へ”】

URL：<https://ncu-cr.jp/patient>

2 研究の方法

本研究では、過去の関節鏡トレーニングの実施結果も利用します。これまでのトレーニング同様に、研究開始後も関節鏡トレーニングセミナーごとに、トレーニングを2回実施し、各トレーニングの間に技術指導を行い、ASSETスコア(Arthroscopic Surgical Skill Evaluation Tool)を用いた技術評価を行います。技術指導および技術評価は、名古屋市立大学整形外科の膝班の医師が担当します。

3 この研究で用いるあなたの情報の内容について

この研究では、2018年4月1日から2028年3月31日までに名古屋市立大学整形外科膝班が開催する関節鏡トレーニングを受けられた、またはこれから受けられる先生方の下記情報を用います。

- 1) 背景情報：年齢、性別、卒後年数、整形外科年数、整形外科専門医の有無、
- 2) 年間関節鏡症例数（執刀または助手）
- 3) 過去の関節鏡総数（執刀または助手）
- 4) ASSETスコア

4 研究の実施体制

この研究は、名古屋市立大学が単独で実施します。

5 個人情報等の取り扱いについて

あなたの情報は、氏名等の個人を特定する内容を削除し、代わりに符号をつけた状態で取り扱います。また、この研究の成果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、その際も、そこに含まれるデータがあなたのものであると特定されることはありません。

6 この研究の資金源および利益相反について

企業等の関与により研究の公正さが損なわれる可能性がある状態のことを、「利益相反」といいます。企業等から研究資金の提供を受けている場合等には、利益相反を適切に管理する必要があります。

この研究は、スミス・アンド・ネフュー株式会社からトレーニングで使用する関節鏡やトレーニング施設の提供を受けて実施します。利益相反の状況については、名古屋市立大学大学院医学研究科医学研究等利益相反委員会に必要事項を申告し、適切に管理しています。

7 相談やお問合せがある場合の連絡先

この研究について知りたいことや、ご心配なことがありましたら、遠慮なくご相談ください。また、この研究の計画について詳しくお知りになりたい場合は、研究に参加している他の方の個人情報や研究の知的財産等に影響しない範囲で、資料をお渡ししたり、お見せしたりすることが可能です。

また、この研究にあなたの情報が利用されることを希望されない場合は、電話によりご連絡ください。

【連絡先】

名古屋市立大学大学院医学研究科整形外科学

電話番号： 052-851-5511

(対応可能な時間帯) 平日 9時から 16時まで

対応者： 花木 俊太